

授業概要

春期の「社会的養護」の基礎知識に基づいて、施設養護に関するより具体的な内容について講義する。施設養護の実際について知り、事例に対する支援計画の策定を通して、より子どもの社会的養護についての理解を深めていくことを目的として授業を進める。

授業計画

第1回	社会的養護とは
第2回	社会的養護の実際
第3回	施設における子どもの心の理解
第4回	虐待問題と児童養護（1）
第5回	虐待問題と児童養護（2）
第6回	施設養護の実践紹介（1）
第7回	施設養護の実践紹介（2）
第8回	施設養護の実践紹介（3）
第9回	施設養護の実践紹介（4）
第10回	施設養護の実践紹介（5）
第11回	今後の課題と展望
第12回	社会的養護における支援計画と内容および事例分析（1）
第13回	社会的養護における支援計画と内容および事例分析（2）
第14回	支援計画の策定（1）
第15回	支援計画の策定（2）
第16回	定期試験

到達目標

施設養護における具体的な養護内容について理解する
事例に対して、具体的な支援を考える

履修上の注意

社会的養護と同様のテキストを使用する。授業内容については各自配布プリントやノートに記録すること。授業の進行に応じて、授業計画を変更する場合がある。

予習復習

社会的養護に関する新聞記事やテレビ番組などを日常的に聴取すること。毎回の授業内容を復習すること。

評価方法

受講態度 40%、定期試験 60%によって評価する。

テキスト

松本峰雄編（2016）子どもの養護〔第3版〕—社会的養護の原理と内容—〔第3版〕。建帛社。